

学校だより セルリアンブルーの風



北海道函館高等支援学校

第1号

平成31年4月26日発行

開校にあたって

北海道函館高等支援学校長 立田俊治

4月16日、穏やかな春の日差しに包まれて、第1回入学式を挙行し、第1期生29名を迎え入れることができました。この日のことは、入学式に出席をなされた全員の方々的心に残ったことと思います。御来賓の方々からも、新入生の姿勢や返事の良さについて、お褒めの言葉をいただいております。私が壇上から新入生を見ている、その視線からは入学後の学校生活に期待が高まっていることが強く伝わってきました。

さて、本校は教育理念に「自己と社会をつなぎ、共生社会を創造する教育の追求」、教育目標に「共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成」を掲げております。「共生社会」とは、誰もが積極的に参加・貢献していくことができる社会のことです。それは、誰もが相互に人格と個性を尊重し支えあい、人々の多様な在り方を相互に認め合える全員参加型の社会であります。本校の生徒たちも、卒業後は共生社会の一員として、自ら社会に貢献する姿勢をもって、生活をしてほしいと願います。

そのため、学校の特色ある教育活動として、次の3点を構想しています。

「① 社会貢献活動と生涯学習の基盤づくり」では、「函館マラソン」に全校生徒がボランティアとして参加します。積極的に社会参加・貢献していく取り組みを通して、豊かなスポーツライフの実現や生涯学習の基盤をつくります。

「② 教科横断的な学習の充実」では、「主権者教育」「防災・安全教育」「ICT教育」「消費者教育」「新聞教育」「ボランティア活動」など、主体的・対話的で深い学びの実現を通して、豊かな生きる力を育みます。

「③ 地域とつながる場『カフェ』の運営（グランドオープンは、令和2年度）」では、カフェを地域と学校をつなぐ「開かれた場・つながる場」の一つとして活用します。普通科、職業学科共にカフェの企画や運営に携わり、学校が一体となり取り組みます。

また、本校の教育理念と教育目標を具体化し、目指す生徒像、育成を目指す資質・能力として、校訓「探究」「協働」「健全」を設定しました。「探究」は、「学び働き生きることを生涯にわたって探究する人間」を目指します。「協働」は、「多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間」を目指します。「健全」は、「生涯にわたって健やかな心身と豊かな感性を磨く人間」を目指します。

結びになりますが、私は、理想の学校は「学びの共同体」として、生徒も教師も保護者の方や地域の方も、互いに学び合う学校であると考えます。本校にかかわる全ての方々が、学び成長し合う学校でありたいと願います。

本校にかかわる全ての方々の思いと支えをいただきながら、3年後に生徒たちが卒業する社会生活を想定して、学校づくりを進めたいと考えております。何卒、本校の教育活動へ御理解と御協力をお願いいたします。



第1回入学式が行われました



新入生代表の言葉



礼



行事予定(5月～7月)

5月

7日(火)

PTA 総会 進路・卒後支援振興会総会

13日(月)～15日(水)

保護者懇談会

22日(水)

対面式

6月

22日(土)

開校式

28日(金)

保護者進路説明会

7月

7日(日)

函館マラソン大会

19日(金)

学校見学会